

## 少数台数のリコール届出の公表について（平成25年11月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成25年11月は9件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：井関農機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月1日	3253	車名：キセキ 型式：EDR-T166F 他 通称名：TJW117 他	37	平成23年8月5日～ 平成24年12月18日
不具合の部位等	エンジンの回転数を検出するクランクシャフト・タイミングホイールにおいて、エンジン製造時にタイミングホイール取付ボルトの締め付けトルクの管理が不十分であったため、当該ボルトが緩みタイミングホイールの固定状態が不安定になり、正確なエンジン回転数を検出できなくなる。そのため、そのままの状態で使用を続けると、コンピューターの故障診断により出力制限がかかり走行性能が低下し、最悪の場合、エンジンが停止する又はエンジンの始動が困難な状態となるおそれがある。			

## 2. 届出者：アウディジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
11月6日	外1970	車名：アウディ 型式：DBA-4HCGWF 他 通称名：アウディ A8 3.0Tq 他	29	平成25年5月14日～ 平成25年7月18日
不具合の部位等	サンルーフ付き車両において、サンルーフガラスの製造工程が不適切なため、強度が不足しており、ドアを強く開閉する等の衝撃により、当該ガラスが破損するおそれがある。最悪の場合、破損したガラスにより乗員が負傷するおそれがある。			

## 3. 届出者：日野自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月7日	3261	車名：日野 他 型式：ABG-TRC600M 他 通称名：日野デュトロ 他	6	平成25年6月3日～ 平成25年8月5日
不具合の部位等	エンジンのバルブスプリングにおいて、表面処理工程の管理が不適切なため、スプリング表面が腐食しているものがある。そのため、使用過程で腐食部を起点にスプリングが折損してエンジン不調となり、走行中にエンジンが停止するおそれがある。			

※平成25年11月7日 公表済み

4. 届出者：キャタピラー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月8日	3257	車名：キャタピラー 型式：AYT 通称名：980G II	2	平成15年8月26日～ 平成16年5月24日
不具合の部位等	車体後方フレーム内側にあるエンジン始動用モータとバッテリーをつなぐ電気ハーネスにおいて、製造上のバラつきにより固定位置が不適切となっている場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、電気ハーネスがフレームと干渉することで摩耗し、最悪の場合、短絡により火災が発生するおそれがある。			

5. 届出者：キャタピラー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月8日	3259	車名：キャタピラー 型式：2SR 通称名：980G	2	平成9年7月9日～ 平成10年11月9日
不具合の部位等	外的要因によりターボチャージャーが破損した場合に、マフラ・サポート・ブラケットに発生する振動が増大するため、当該ブラケットが折損する場合がある。その状態では、オイルの飛散量が増大し最悪の場合火災が発生するおそれがある。			

6. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月12日	外1983	車名：BMW 型式：DBA-LL20 他 通称名：BMW Z4 sDrive20i 他	50	平成25年2月28日～ 平成25年4月24日
不具合の部位等	走行装置（ホイール）において、「軽合金製ディスクホイールの技術基準」に規定されている当該技術基準に適合することを保証された製品に対して行う表示（車両の製造者名又は商標）がされていないものがあるため、保安基準の適合性が確認できないおそれがある。			

7. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月21日	外1988	車名：BMW 型式：DBA-LW30 通称名：BMW 640iカブリオレ	57	平成22年11月17日～ 平成22年12月29日
不具合の部位等	トランスミッションとプロペラシャフトをつなぐジョイントディスクにおいて、異品が装着されているため、走行中ジョイントディスクが変形し異音が発生するおそれがある。そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、ジョイントディスクが破損し、駆動力が伝達されず走行が不能となるおそれがある。			

## 8. 届出者：日産自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月27日	3268	車名：ニッサン 型式：CBF-FPWGE50 通称名：パラメディック	14	平成25年7月15日～ 平成25年9月11日
不具合の部位等	高規格救急車において、スターターモーターへのバッテリーケーブルの組付けが不適切なため、当該ケーブルがエンジンと干渉して損傷しているものがあり、そのまま使用を続けると、当該ケーブルが短絡し、最悪の場合、エンストして再始動できなくなるおそれがある。			

## 9. 届出者：株式会社豊田自動織機

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月29日	3264	車名：トヨタ 型式：7FBL25 他 通称名：トヨタジェネB	81	平成24年1月25日～ 平成24年12月25日
不具合の部位等	バッテリー式フォークリフトのバッテリープラグにおいて、バッテリープラグ端子の圧着方法が不適切なため、当該圧着部分の接触抵抗が増加し、高負荷時の発熱量が増加する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、負荷の大きい荷役作業を連続して行った場合に、バッテリープラグの樹脂部が熱変形し、バッテリー側と車両側の電気接点が離れることで、電源が切れて車両が停止し、又は再起動できなくなるおそれがある。			

【参考】

●平成25年11月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	14件 ( - 1 )	8件 ( - 4 )	6件 ( + 3 )
輸入車	12件 ( + 6 )	9件 ( + 6 )	3件 ( 0 )
計	26件 ( + 5 )	17件 ( + 2 )	9件 ( + 3 )

※ ( ) 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成25年度)

<速報値>

月	届出件数			対象台数		
	国産車	輸入車	合計	国産車	輸入車	合計
4	18(+4)	7(-8)	25(-4)	1,023,922(+941,706)	7,500(-47,380)	1,031,422(+894,326)
5	8(-7)	13(+4)	21(-3)	270,667(-62,692)	118,690(+102,403)	389,357(+39,711)
6	23(+8)	9(+2)	32(+10)	705,638(+437,617)	4,332(+3,282)	709,970(+440,899)
7	16(-29)	10(+3)	26(-26)	1,088,311(+682,336)	14,657(+14,524)	1,102,968(+696,860)
8	13(-1)	4(0)	17(-1)	5,337(-32,629)	910(-468)	6,247(-33,097)
9	22(+13)	10(+4)	32(+17)	1,920,523(+1,898,584)	2,535(+1,377)	1,923,058(+1,899,961)
10	20(-1)	9(+4)	29(+3)	300,223(-264,791)	6,602(-999)	306,825(-265,790)
11	14(-1)	12(+6)	26(+5)	230,307(-1,499,605)	36,461(+31,016)	266,768(-1,468,589)
小計	134(-14)	74(+15)	208(+1)	5,544,928(+2,100,526)	191,687(+103,755)	5,736,615(+2,204,281)

※ ( ) 内は、対前年比